

2022 年度

授業概要

科目名	義肢装具基本工作技術			授業の種類	講義/実習	講師名	
授業回数	98回	時間数	195時間 (7単位)	配当学年・時期	義肢装具士科4年製1年	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕							
義肢装具を製作するための材料、工具、機械の正しい使い方を習得する。本校の義肢装具製作設備の安全な利用方法を学び、義肢装具製作における危険回避と安全管理をどのように行うかについて学ぶ。							
〔授業全体の内容の概要〕							
実習：採型採寸に始まる義肢装具製作の一連の流れに基づき、各工程の模範実習の見学が続いて学生が作業するという形式をとる。採型採寸における石膏及びギブス包帯の使用法、各種金属加工並びにプラスチックの加工方法を学ぶ。 講義：義肢装具の名称・分類及び実習で使用する材料の特性や加工上の留意点等を学ぶ。知識の定着のために小テストを随時実施する。							
〔講師の実務経験〕							
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕							
義肢装具製作に必要な機械、工具、材料と正しく使用できる。本校の義肢装具製作施設使用ルールを遵守し、利用できる。義肢装具製作設備に必要な危険回避と安全管理を計画できる。							
回数	講義内容						
1	義肢 自己紹介						
2	講義「義肢とは」						
3	陽性モデル作製						
4	検定1（PEライト削り）						
5	のりへら作製						
6	小テスト①						
7	検定①（PEライト削り）続き						
8	検定②（PEライト型紙削り）						
9	差高板作り						
10	PVAバック作製3枚						
11	講義「義肢とは」続き						
12	検定②（PEライト型紙削り）続き						
13	PVAバック作製3枚続き						
14	ソフトインサート1つ目切り出し						
15	ソフトインサート1つ目製作						
16	小テスト②						
17	ソフトインサート1つ目製作						
18	ソフトインサート1つ目完成						
19	ソフトインサート2つ目切り出し						
20	検定③（プラスチック削り）						
21	講義「義肢とは」続き						
22	ソフトインサート2つ目製作						
23	ソフトインサート2つ目製作						
24	積層材（テトロンフェルト・ストックネット6枚）製作						
25	積層材（テトロンフェルト・ストックネット6枚）製作						

2022 年度

授業概要

科目名	義肢装具基本工作技術			授業の種類	講義/実習	講師名	
授業回数	98回	時間数	195時間 (7単位)	配当学年・時期	義肢装具士科4年製1年	必修・選択	必修
回数	講義内容						
26	小テスト③						
27	ラミネーションDEMO						
28	ラミネーション						
29	ラミネーション						
30	ラミネーション						
31	講義「ベンチアライメント」						
32	検定④(カップリング)						
33	ソケット割り出し						
34	ソケットトリミングDEMO						
35	ソケットトリミング						
36	小テスト④						
37	ソケットトリミング						
38	ソフトインサートトリミングDEMO						
39	検定⑤(骨格構造アライメント)						
40	検定達成						
41	小テスト④						
42	ソフトインサートトリミング						
43	ソフトインサートトリミング						
44	カフベルト製作						
45	カフベルト製作						
46	小テスト④						
47	カフベルト製作						
48	カフベルト製作						
49	機器の使用方法復習						
50	装具実習室オリテ						
51	ミシン操作、パイプホルダー・口金カバー製作・刃物砥ぎ						
52	ミシン操作、パイプホルダー・口金カバー製作・刃物砥ぎ						
53	ミシン操作、パイプホルダー・口金カバー製作・刃物砥ぎ						
54	ミシン操作、パイプホルダー・口金カバー製作・刃物砥ぎ						
55	(講義) 装具概論						
56	検定説明						
57	検定説明						
58	検定説明						
59	検定説明						
60	(講義) 金属						
61	リベット						
62	リベット						
63	リベット						
64	リベット						
65	(講義) 皮革						

2022 年度

授業概要

科目名	義肢装具基本工作技術			授業の種類	講義/実習	講師名		
授業回数	98回	時間数	195時間 (7単位)	配当学年・時期	義肢装具士科4年製1年		必修・選択	必修
回数	講義内容							
66	トレース設計・半月曲げ							
67	トレース設計・半月曲げ							
68	トレース設計・半月曲げ							
69	トレース設計・半月曲げ							
70	両側金属支柱付き短下肢装具製作(支柱曲げ)・支柱曲げ練習課題							
71	両側金属支柱付き短下肢装具製作(支柱曲げ)・支柱曲げ練習課題							
72	両側金属支柱付き短下肢装具製作(支柱曲げ)・支柱曲げ練習課題							
73	両側金属支柱付き短下肢装具製作(支柱曲げ)・支柱曲げ練習課題							
74	両側金属支柱付き短下肢装具製作(支柱曲げ)・支柱曲げ練習課題							
75	両側金属支柱付き短下肢装具製作(あぶみ加工)							
76	両側金属支柱付き短下肢装具製作(あぶみ加工)							
77	両側金属支柱付き短下肢装具製作(あぶみ加工)							
78	両側金属支柱付き短下肢装具製作(あぶみ加工)							
79	両側金属支柱付き短下肢装具製作(あぶみ加工)							
80	両側金属支柱付き短下肢装具製作(組み立て)							
81	両側金属支柱付き短下肢装具製作(組み立て)							
82	両側金属支柱付き短下肢装具製作(組み立て)							
83	両側金属支柱付き短下肢装具製作(組み立て)							
84	両側金属支柱付き短下肢装具製作(組み立て)							
85	(講義) 石膏およびギプス包帯							
86	包帯練習・足部採型・陽性モデル製作							
87	包帯練習・足部採型・陽性モデル製作							
88	包帯練習・足部採型・陽性モデル製作							
89	包帯練習・足部採型・陽性モデル製作							
90	(講義) 熱可塑性樹脂、その他材料							
91	陽性モデル修正・成形							
92	陽性モデル修正・成形							
93	陽性モデル修正・成形							
94	ベルト取り付け							
95	終講試験(実技)							
96	終講試験(実技)							
97	終講試験(実技)							
98	終講試験(実技)							

【 準備学習・時間外学習 】

--

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
装具学 第4版	加倉井 周一	医歯薬出版
義肢製作マニュアル 第2版	田澤 英二	医歯薬出版

【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

(終講試験・小テスト・ノート提出など) により認定する。
